

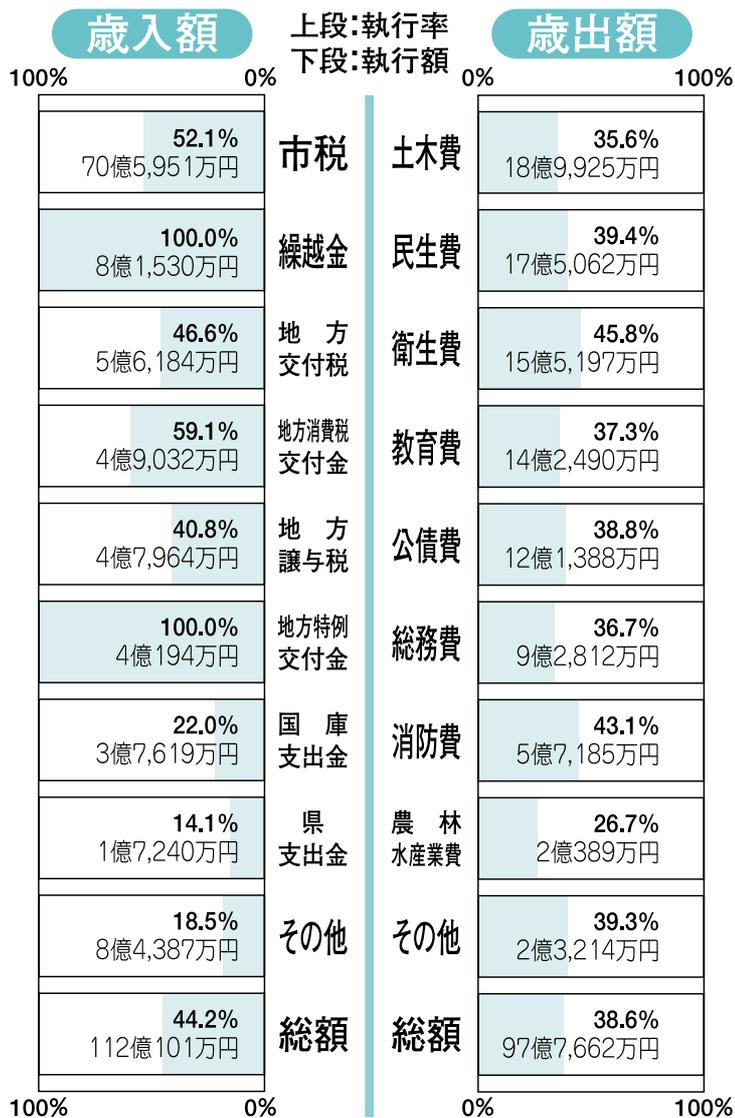
平成18年度予算上半期執行状況

「進んでいます」健康文化都市の実現に向けたまちづくり

平成18年度の一般会計予算は、249億6,000万円でスタートしました。その後の補正を経て、9月末現在で252億6,700万円の予算となっています。上半期の執行状況をお知らせします。

問 財政課財政係 443159

一般会計 予算額：252億6,700万円



一般会計

歳入

で執行率の高いものは、地方特例交付金4億194万円(100.0%)、地方消費税交付金4億9,032万円(59.1%)、市税70億5,951万円(52.1%)、地方交付税5億6,184万円(46.6%)、などが挙げられます。

また、健全な財政運営に努めた結果、前年度からの繰越金が8億1,530万円ありました。国や県からの支出金は事業総額が確定した後に交付されるものが多いため、執行率は低くなっています。

平成18年度予算 上半期執行状況

企業会計

病院事業

利用状況

入院：5万672人.....1日平均276.9人

外来：9万6,363人.....1日平均770.9人

区分	予算額	執行額	執行率
収益的収支			
事業収益	77億5,000万円	33億766万円	42.7%
事業費用	77億5,000万円	35億681万円	45.2%
資本的収支			
資本的収入	2億円	0円	0.0%
資本的支出	9億7,687万円	2億8,463万円	29.1%



袋井市民病院

水道事業

利用状況

給水戸数：3万319戸 給水人口：7万9,524人

総配水量：593万9,817m³

区分	予算額	執行額	執行率
収益的収支			
事業収益	14億2,700万円	7億588万円	49.5%
事業費用	14億2,700万円	4億514万円	28.4%
資本的収支			
資本的収入	1億9,700万円	3,263万円	16.6%
資本的支出	10億7,200万円	1億3,247万円	12.4%

金額はすべて税込みです。病院事業会計・水道事業会計とも、資本的収入に比べ資本的支出が上回っている額は、過年度分損益勘定留保資金などで補っています。

収益的収支の事業費用には、実際の現金支出を伴わない減価償却費なども含まれています。

特別会計

上段：歳入総額

下段：歳出総額

会計	予算額	執行額	執行率
国民健康保険	68億6,100万円	22億1,484万円 23億9,923万円	32.3% 35.0%
老人保健	56億3,589万円	23億8,967万円 22億7,982万円	42.4% 40.5%
介護保険	35億2,600万円	16億29万円 14億7,299万円	45.4% 41.8%
公共下水道	27億9,200万円	12億8,011万円 7億4,402万円	45.8% 26.6%
土地取得	3億5,000万円	4,589万円 4,115万円	13.1% 11.8%
簡易水道	3億600万円	3,542万円 7,124万円	11.6% 23.3%
駐車場	8,700万円	5,612万円 1,620万円	64.5% 18.6%
訪問看護	3,200万円	1,147万円 1,182万円	35.8% 36.9%
農業集落排水	2,120万円	1,471万円 740万円	69.4% 34.9%
合計	196億1,109万円	76億4,852万円 70億4,387万円	39.0% 35.9%

国民健康保険特別会計、簡易水道事業特別会計及び訪問看護事業特別会計において、歳出総額が歳入総額を超えている分は、一般会計から一時繰替を行っています。



浅羽浄化センター

歳出

で執行率の高いものは、衛生費15億5,197万円（45.8%）、消防費5億7,185万円（43.1%）、民生費17億5,062万円（39.4%）、公債費12億1,388万円（38.8%）などが挙げられ、全体的に各費目とも40%前後の執行率となっています。

特別会計

特別会計は、国民健康保険や介護保険など特定の事業のために一般会計とは別にして使われる会計です。

国民健康保険、老人保健、介護保険などの会計の執行率はおおむね40%前後となっています。

そのほかの特別会計は、事業の進捗よく状況や国・県などからの支出金の受入状況などにより全体の執行率にばらつきがあります。

企業会計

企業会計は、公共の利益を目的として企業を営む独立採算の会計です。

一般会計や特別会計と異なり、歳入や歳出の性質によって、収益的収支、資本的収支に分類して予算を編成、執行しています。

病院事業の資本的収入は、医療機器購入に伴う借入金（企業債）であり、年度末に収入するため、執行率が0%となっています。